大臨技ニュース

〒545-0051
大阪市阿倍野区旭町1-1-28ニチマンビル
TEL.06-6647-3454　FAX.06-6644-1128
社団法人　大阪府臨床検査技師会
発行責任者：朝山　均
大臨技ホームページＵＲＬ
http://www.osaka-amt.or.jp/

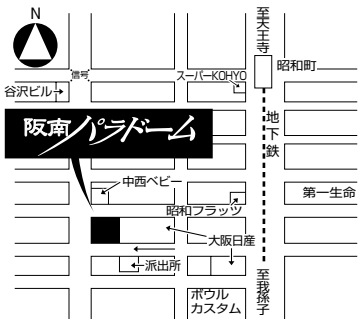
お　知　ら　せ

第３回 大臨技フォーラムのご案内

平成15年７月に開催しました第２回大臨技フォーラムでは、チーム医療・精度保証・提供責任・厚生行政の４分野について、出来るだけ多くの情報を提供しました。当日は200人を越える参加者があり、今、会員にとって、このような情報が必要であることを実感しました。

第３回では、厚生行政と提供責任の分野で、検査室運営や在り方に直接関係するテーマを選び、会員の皆様と一緒に考えるフォーラムを企画しました。また、特別講演では、今、臨床検査技師が参加するチーム医療で最も注目されている栄養サポートチーム（ＮＳＴ）について、ＮＳＴプロジェクト実行委員会（ＮＳＴを普及するための日本栄養経腸栄養学会内の委員会）メンバーのお一人である山中英冶先生（市立岸和田市民病院外科）に講演をお願いしました。チーム医療に取り組むヒントをお教え頂けると思います。奮ってご参加下さい。

日　時：平成16年２月21日(土)
　　13：30～18：30
　　13：00受け付け開始
場　所：阪南パラドーム３階
　　クスノキホール
　　(大阪市教職員互助会厚生施設)
　　大阪市阿倍野区阪南町
　　２－22－15
　　TEL：06-6623-7512
　　地下鉄御堂筋線「昭和町」
　　４番出口南西徒歩５分
参加費：技師会会員 1,000円
　　非会員 3,000円
評価点：Ｂ－15点
連絡先：大阪府立成人病センター
　　臨床検査科　井戸田 篤
　　TEL：06-6972-1181



プログラム

❑13：30～13：35／挨拶

大阪府臨床検査技師会　会長　朝山　均

❑13：35～15：05／第一部　厚生行政

テーマ：経営管理と医療情報

司　会：東住吉森本病院 臨床検査科　運天 政五郎
　　大阪府立成人病センター 臨床検査科　永井 旬子

１．『ＤＰＣ日本版ＤＲＧの仕組みと算定事例』
　　株式会社アズウェル 医業経営研究所　中原 克也

２．『施設実態調査報告』
　　大阪府臨床検査技師会 情報組織部　北中 直行

＊＊＊＊＊　休　　憩　＊＊＊＊＊

❑15：15～17：15／第二部　提供責任

テーマ：これからの臨床への貢献 ―医師への検査コメントの提供―

司　会：阪南中央病院 臨床検査科　喜舎場 智之
　　国立循環器病センター 臨床検査部　米田 孝司

１．＜事例紹介＞
　１）『血液検査』明生病院 検査室　高田 裕子
　２）『尿検査』市立吹田市民病院 中央検査部　佐々木 正義
　３）『血中薬物濃度検査』近畿大学医学部附属病院
　　中央臨床検査部　谷口 京子
　４）『細菌検査』住友病院 臨床検査部　野村 ちづる
　５）『超音波検査』NTT西日本大阪病院 臨床検査科　井上　太

２．＜ディスカッション＞
　　「医師が診断・治療に役立つ検査コメントとは？」

＊＊＊＊＊　休　　憩　＊＊＊＊＊

❑17：30～18：30／第三部　特別講演

司　会：大阪府臨床検査技師会 副会長 森嶋 祥之

『栄養サポートチームにおける臨床検査技師の役割』
　　市立岸和田市民病院 外科　山中 英冶

学術部 感染・免疫検査部門からのお知らせ

微生物検査分野
定期講習会

平成15年度微生物検査分野の最終講習会です。とかく微生物検査は経験が必要と言われ、院内感染防止問題においては微生物検査室の果たす役割が拡大するなかで、新人教育にはなにが必要か、先輩の立場から何を伝えなければならないか、また新人の立場から何を学ばなければならないかなどについて御講演いただきます。ローテーションによる移動、また新人スタッフの配属への準備に役立つ講習会です。

日　時：平成16年２月17日（火）18：30～20：00
会　場：大阪市立大学医学４階中講義室
テーマ：微生物検査における教育のキーポイント
～プロになるためには？ プロを育てるためには？～
講　師：国家公務員共済組合連合会 大手前病院　山中 喜代治
会　費：会員 500円、非会員 3,000円
（会員証を御持参下さい）
主　催：大阪府臨床検査技師会 感染免疫部門 微生物検査分野
共　催：極東製薬工業株式会社
評価点：Ｃ－10点
連絡先：㈶阪大微生物病研究会　坂本 雅子
ＴＥＬ：06-6877-4801
E-mail：masako@biken.osaka-u.ac.jp

評価点＝日臨技生涯教育点数

平成15年度
感染免疫部門 特別講演会

近年、各種細菌において様々な薬剤耐性化が話題となっており、ＭＲＳＡや多剤耐性緑膿菌については社会的問題にまで発展しています。特に多剤耐性緑膿菌では治療薬がほとんどない状況になっています。

そこで今回、その緑膿菌に対して新しい薬剤のターゲット "Quorum Sensing" について講演会を企画しました。今まで考えられてきた機序とは違う作用点に注目してご研究をなされた成果も含め、わかりやすくご講演していただく予定です。

日　時：平成16年３月５日（金）18：30～20：00
会　場：大阪市立大学医学４階小講義室
テーマ：新しい薬剤感受性ターゲットとしての緑膿菌
Quorum Sensing
講　師：大阪大学医学部附属病院 感染制御部
助教授　朝野 和典
会　費：無料
主　催：大阪府臨床検査技師会 感染免疫部門
共　催：住友製薬株式会社
評価点：Ｃ－10点
連絡先：関西医科大学病院 中央検査部　中村 竜也
ＴＥＬ：06-6992-1001
E-mail：nakamurt@takii.kmu.ac.jp

輸血・移植検査分野
平成15年度 輸血セミナー2004 ご案内

日　時：平成16年２月21日（土）10：00～16：30
場　所：大阪市立総合医療センター さくらホール
大阪市都島区都島本通２－13－22
JR環状線「桜ノ宮」駅下車 東出口から北へ約７分
地下鉄谷町線「都島」駅下車 ②番出口西へ約３分
市バス「総合医療センター前」バス停下車
駐車場あり（有料）

参加費：会員 3,000円、非会員 8,000円
（自由参加です。当日は会員証を必ずご持参下さい。）
主　催：大阪府臨床検査技師会 輸血移植検査分野
後　援：近畿臨床衛生検査技師会
評価点：Ｃ－10点
連絡先：近畿大学医学部附属病院 輸血部　金光 靖
E-mail：yuketsu@med.kindai.ac.jp

セミナー内容（受付開始 9：30～）

10：00～11：00　講演－Ⅰ「リスクマネージメント」　大阪大学医学部附属病院　押田 眞知子
11：00～12：00　講演－Ⅱ「組織適合性検査と臨床応用」　ＨＬＡ研究所　丸屋 悦子
13：00～14：00　講演－Ⅲ「血液型抗原」　東京都赤十字血液センター　内川　誠
14：00～14：30　講演－Ⅳ「日本輸血学会 赤血球型検査（赤血球系検査）ガイドライン について」
東京都赤十字血液センター　内川　誠
14：30～16：30　シンポジウム「輸血管理システム・輸血オーダリングシステム」
星ヶ丘厚生年金病院　森井　均／大阪府立急性期・総合医療センター　岩田 和友子
国立循環器病センター　河合　健／岸和田徳洲会病院　櫛引 健一

学術部 生物化学分析部門 臨床化学分野からのお知らせ

■■悪性腫瘍と腫瘍マーカー

日　時：平成16年２月14日（土）13：30～17：00
場　所：大阪市立大学医学部４階 小講義室
内　容：１．悪性腫瘍と腫瘍マーカー
近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部　増田 詩織
２．肺癌マーカー：主な腫瘍マーカーとその活用について
ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社
生化学・免疫システム製品学術課　菊地 孝志
３．肝癌の治療におけるＡＦＰ－Ｌ３％の役割
和光純薬工業株式会社 学術部 免疫グループ　足立 祥子
４．腫瘍マーカーのピットフォール
大野記念病院 臨床検査科　吉本　茂
５．高感度ＰＳＡの臨床的意義
株式会社三菱化学ヤトロン 病院事業部 ＤＰＣ推進室　上田　敦
６．前立腺癌検査におけるｆ／Ｔ比の有用性とフリーＰＳＡ分子の解析
ベックマン・コールター株式会社 免疫プロジェクト　佐伯 ひろみ
参加費：会員 1,000円、非会員 3,000円
評価点：Ｃ－10点
連絡先：近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部　増田 詩織
TEL＆FAX：072-360-2344
E-mail：shiori-m@kensa.med.kindai.ac.jp

第８回 臨床化学検査研修会
（近畿臨床衛生検査技師会）

日　時：平成16年２月28日（土）13：00～21：00
２月29日（日）９：00～12：10
場　所：松下電工ライフデザインセンター
〒631-0033 奈良市あやめ池南２－６－39
TEL：0742-45-9712
内　容：１．腎疾患について：腎疾患治療と臨床検査の関わり
２．身近な問題について考える：遠心と採血管と検査データ
３．卒後教育について
４．検査室の外における検査技師の活動紹介
５．多点検量を知る
６．新しい技術紹介：今後の遺伝子検査
受講料：１日参加 2,000円、２日参加 3,000円、宿泊費 9,000円（夕朝食付、税サ込み）
定　員：100名（定員になり次第締め切り）
締め切り：平成16年２月６日（金）

■■申し込み問い合わせ■■
天理よろず相談所病院 臨床病理部　猪田 猛久
ＴＥＬ：0743-63-5611（内線 8986）
ＦＡＸ：0743-62-2335
E-mail：Labo4.1@tenriyorozu-hp.or.jp

連絡先：近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部　増田 詩織
TEL＆FAX：072-360-2344
E-mail：shiori-m@kensa.med.kindai.ac.jp

献 血 推 進 委 員 会

今年度２回目、今年初めての『献血の呼びかけ』を行います!!

ほんわか ボランティア XIX

会員の皆様、今年はこの寒さが正月？と首を傾げたくなるほどの暖かい冬の到来を迎えました。しかし一方ではまだまだこれから寒さが厳しくなり、インフルエンザも流行するとの予報があるのも事実です。この時期は外出するのが億劫となり献血者の数が減っているのは毎年のとおりです。しかし、輸血を受ける患者さんに季節が無いのも毎年のとおりです。そのため毎年この時期は血液がたいへん不足しています。これに対処するためには皆様の献血に対する熱い思いが必要です。大臨技として19回目の献血活動への関わりとなりますが、今年も市民の皆様への呼びかけとともに、会員皆様の献血へのご協力をお願いしたいと思います。

日　時：平成16年２月28日（土）
10：00～16：30
場　所：難波グリーンガーデン
（南海難波駅北すぐ）
活動内容：献血への協力・呼びかけ
（献血キャンペーンティッシュの配布）
研修点：Ｂ－10点
（午前だけ、午後からの活動参加でも結構です）

2004 2月 大臨技行事予定表

研修Ａ＝日臨技生涯教育点数Ａ
研修Ｂ＝日臨技生涯教育点数Ｂ
研修Ｃ＝日臨技生涯教育点数Ｃ

1 日

2 月

3 火

4 水

5 木

2004年3月号 大臨技ニュース、行事予定締め切り

6 金

7 土

8 日

9 月

10 火

11 水

12 木

大臨技理事会
場所：大臨技事務所
時間：18：30～20：30

13 金

14 土

研修C-10

生物化学分析部門 臨床化学分野
「悪性腫瘍と腫瘍マーカー」

場所：大阪市立大学医学部4階 小講義室
時間：13：30～17：00　会員参加費：1000円
連絡先(E-mail)：近畿大学医学部附属病院　増田 詩織
(shiori-m@kensa.med.kindai.ac.jp)

1．悪性腫瘍と腫瘍マーカー
　講師：近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部　増田 詩織
2．肺癌マーカー：主な腫瘍マーカーとその活用について
　講師：ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社
　生化学・免疫システム製品学術課　菊地 孝志
3．肝癌の治療におけるＡＦＰ－Ｌ３％の役割
　講師：和光純薬工業株式会社 学術部 免疫グループ　足立 祥子
4．腫瘍マーカーのピットフォール
　講師：大野記念病院 臨床検査科　吉本　茂
5．高感度ＰＳＡの臨床的意義
　講師：株式会社三菱化学ヤトロン
　病院事業部DPC推進室　上田　敦
6．前立腺癌検査におけるf／T比の有用性とフリーPSA分子の解析
　講師：ベックマン･コールター株式会社
　免疫プロジェクト　佐伯 ひろみ

15 日

16 月

17 火

研修C-10

感染免疫部門 微生物検査分野 定期講習会
「微生物検査における教育のキーポイント
～プロになるためには？プロを育てるためには？～」

場所：大阪市立大学医学部4階 中講義室
時間：18：30～20：00
会員参加費：500円
講師：国家公務員共済組合連合会大手前病院 山中 喜代治
連絡先(E-mail)：㈶阪大微生物病研究会　坂本 雅子
(masako@biken.osaka-u.ac.jp)

渉外部会
場所：大臨技事務所
時間：19：00～20：30

18 水

19 木

情報組織部会
場所：大臨技事務所
時間：18：30～20：30

20 金

21 土

研修B-15

第３回 大臨技フォーラム

場所：阪南パラドーム３Ｆ クスノキホール
時間：13：30～18：30　会員参加費：1000円

第１部　厚生行政「経営管理と医療情報」
　1．ＤＰＣ日本版ＤＲＧの仕組みと算定事例
　　講師：株式会社アズウェル 医業経営研究所　中原 克也
　2．施設実態調査報告
　　講師：大阪府臨床検査技師会 情報組織部　北中 直行
第２部　提供責任「これからの臨床への貢献―医師への検査コメントの提供―」
　1．事例紹介
　　1）血液検査　講師：明生病院　高田 裕子
　　2）尿検査　講師：市立吹田市民病院　佐々木 正義
　　3）血中薬物濃度検査　講師：近畿大学医学部附属病院　谷口 京子
　　4）細菌検査　講師：住友病院　野村 ちづる
　　5）超音波検査　講師：NTT西日本大阪病院　井上　太
　2．ディスカッション
第３部　特別講演「栄養サポートチームにおける臨床検査技師の役割」
　講師：市立岸和田市民病院 外科 山中 英治

研修C-10

感染免疫部門 輸血移植検査分野「輸血セミナー2004」

場所：大阪市立総合医療センター さくらホール
時間：10：00～16：30　会員参加費：3,000円
連絡先(E-mail)：近畿大学医学部附属病院　金光 靖
(yuketsu@med.kindai.ac.jp)

1．リスクマネージメント
　講師：大阪大学医学部附属病院　押田 眞知子
2．組織適合性検査と臨床応用
　講師：ＨＬＡ研究所　丸屋 悦子
3．血液型抗原
　講師：東京都赤十字血液センター　内川　誠
4．日本輸血学会 赤血球型検査（赤血球系検査）ガイドライン について
　講師：東京都赤十字血液センター　内川　誠
シンポジウム「輸血管理システム・輸血オーダリングシステム」
　講師：星ヶ丘厚生年金病院　森井　均
　大阪府立急性期･総合医療センター　岩田 和友子
　国立循環器病センター　河合　健
　岸和田徳洲会病院　櫛引 健一

22 日

23 月

24 火

25 水

26 木

研修A-10

検査管理部門 管理運営分野 特別講演会
「臨床検査技師のキャリアアップ」

場所：大阪府立文化情報センター さいかくホール
時間：18：30～20：00　会員参加費：500円
連絡先(E-mail)：京阪病院　真鍋 史朗（manabe@osaka-amt.or.jp）

1．放送大学による学士取得について
　講師：大阪市立住吉市民病院 中央臨床検査部　尾﨑 幸雄
2．大学院への社会人入学について
　講師：大阪大学 大学院医学系研究科 保健学専攻　岩谷 良則

27 金

28 土

研修B-10

献血ボランティア

場所：難波グリーンガーデン(高島屋前)　時間：10：00～16：30

研修C-10

生理検査部門 画像検査分野　心エコー研究会：特別講演
「なにくそ精神の心エコー検査。-矛盾や悔しさが明日へのバネとなる-」

場所：日本シェーリング株式会社　時間：14：30～17：00
会員参加費：1,000円（年会費納入者は無料）
講師：天理よろづ相談所病院　高橋 秀一
連絡先(E-mail)：大阪市立大学医学部附属病院　藤岡 一也
(kfujioka@msic.med.osaka-cu.ac.jp)

第８回 臨床化学検査研修会（近畿臨床衛生検査技師会）
（事前申し込み制）

場所：松下電工ライフデザインセンター　時間：13：00～21：00
会員参加費：1日参加 2,000円、2日参加 3,000円
連絡先(E-mail)：近畿大学医学部附属病院　増田 詩織
(shiori-m@kensa.med.kindai.ac.jp)

29 日

第８回 臨床化学検査研修会（近畿臨床衛生検査技師会）
（事前申し込み制）

場所：松下電工ライフデザインセンター　時間：9：00～12：10
会員参加費：1日参加 2,000円、2日参加 3,000円
連絡先(E-mail)：近畿大学医学部附属病院　増田 詩織
(shiori-m@kensa.med.kindai.ac.jp)

学術部 検査管理部門からのお知らせ

管理運営分野

特 別 講 演 会

検査管理部門では４分野共催で特別講演会を行ってきましたが、今回は管理運営分野主催の講演会になります。

管理運営分野では「臨床検査技師のキャリアアップ」について、今年度は学士・修士・博士などの学位を取得する方法・その状況などを中心にお話していただきます。（来年度は資格に関するキャリアアップのための講演会を予定しています。）

実際に放送大学で学士を取得され、仕事を続けながら大学院を修了された尾﨑先生には、どのようにすれば学士・修士を取得できるのか、などについて経験を基にお話していただく予定です。また、岩谷先生には、アメリカの現状も踏まえて、臨床検査技師が研究することの意義や、大学院への社会人入試によって博士号を取得する方法、などについてお話いただく予定です。

日　時：平成16年２月26日（木）18：30～20：00
場　所：大阪府立文化情報センター さいかくホール（地下鉄谷町線「谷町四丁目」駅 徒歩３分）
◆http://www.opas.gr.jp/bunjyo/
テーマ：臨床検査技師のキャリアアップ
内容①「放送大学による学士取得について」
講師①　大阪市立住吉市民病院 中央臨床検査部　尾﨑 幸雄
内容②「大学院への社会人入学について」
講師②　大阪大学 大学院医学系研究科 保健学専攻　岩谷 良則
参加費：会員 500円、非会員 1,000円
評価点：Ａ－10点
連絡先：京阪病院　真鍋 史朗　TEL：06-6908-2019　E-mail：manabe@osaka-amt.or.jp

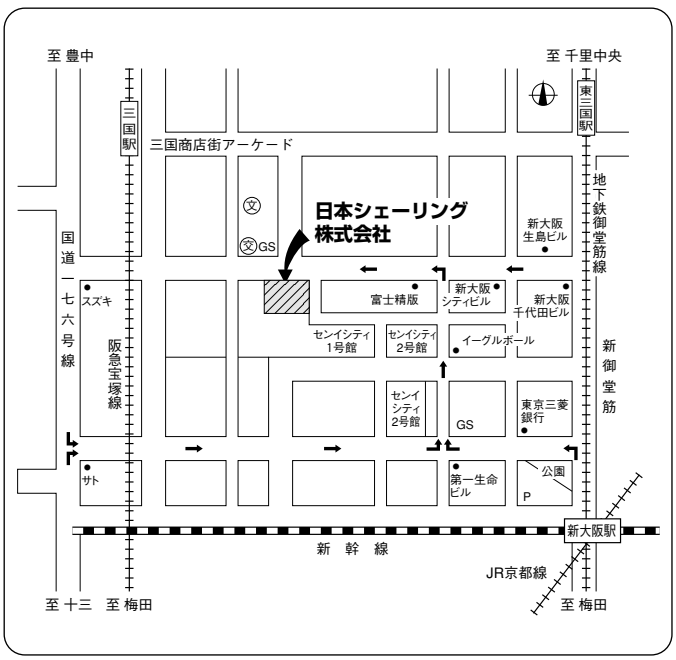
学術部 生理機能検査部門 画像検査分野からのお知らせ

（（（ 心エコー研究会・特別講演 ））））

平成15年度 心エコー研究会　代表幹事　小倉 文子、井上　太

今回の特別講演はソノグラファーである**天理よろづ相談所病院　高橋秀一先生**をお招きします。実際の心エコーをどのように診断しているかをご講演いただく予定です。大変勉強になると思います。多数のご出席をお待ちしております。

日　時：平成16年２月28日（土）14：30～17：00
場　所：日本シェーリング株式会社
［大阪市淀川区西宮原２－６－64
地下鉄御堂筋線「新大阪」駅下車（４番出口）徒歩15分
阪急宝塚線「三国」駅下車 徒歩10分
テーマ：「なにくそ精神の心エコー検査。
－矛盾や悔しさが明日へのバネとなる－」
講　師：天理よろづ相談所病院　高橋 秀一
参加費：1,000円（心エコー研究会年会費納入者は無料）
評価点：Ｃ－10点
事務局：ＮＴＴ西日本大阪病院　臨床検査科　井上　太
〒543-8922　大阪市天王寺区烏ヶ辻2-6-40
TEL：06-6773-7491（直通）



摂津市民健康まつり開催される

第２地区区長　本岡 敬一郎

平成15年11月９日に摂津市民健康まつりが開催されました。今回は医師会の方から市民に積極的に健康管理を進めて行きたいとの意向が直前に煮詰まり、技師会として簡易血糖測定・血管年齢チェック・超音波機器による骨密度測定の３部門への参加協力を担当しました。初めての試みとしての企画のため参加人数が把握できないので、今回は予約制を引いたところ全体にスムーズに流れ、混乱も無く無事に終えることができました。

今まではパネル展示が中心だったため、参加者の数は決して多くなくどちらかと言えば閑散なエリアでしたが、今回の企画にはひっきりなしの参加者があり、《しんどかったけど同時に充実感があったよ》との参加してくれた技師会員の声がありました。今回、私は他の行事と重なったため前日までの準備と当日の後片付けにしか参加できませんでしたが、吹田の健康展と同様に新しい技師会員が参加され明るい未来が見えつつあります。今後多くの方が積極的に地域のこのような活動に技師会員として参加していただけることをお願いしたいと思います。

最後に当日に機器を提供していただいたメーカー、並びにご協力いただいた関係各位に感謝いたします。

リレーエッセイ　バトンタッチ

毎日が寒いと、暖かくなるのが待ち遠しいです。生理部門のメンバーも同じで、ここではひとつ別の顔を紹介します。

いつもは勉強会の後で居酒屋で遅くまで終電車を気にしながらワイワイ飲んでいます（始発を気にしているバカもいますが）。で、気にしなくてすむようにと数年前から暖かくなるとアウトドア活動をはじめました。

素人ながら結構いけてますよ。キャンプ場でテント等の設営が終わるとまず、昼食のたこ焼きからスタート。阿倍野の某行列のできる店に勝るとも劣らぬ絶品です（ネタ、具はプロが用意してくれますし、焼き手も結構うるさいです）。夕方までダラダラと酒を飲み、お喋りしながら時を過ごし、夕方、それまでのアルコールを抜くため近くの温泉に行き、周りが夕食を終わった頃に（贅沢な）夕食のバーベキューをスタート。夜からも参加できますが、その時は駅の売店でたくさんお酒を買って周りの白い目を気にしながらキャンプ場に電車で来ることになります。ここで書くのを忘れてはいけないことは、毎回ランタンの灯を点けることができず携帯でやり方を教わっている進歩しないメンバーだということ。炭がつくる幻想的な赤い火に寝るのも忘れてグラスを交わしています（深夜のテレフォンショッピングに強いのがいて寝かしてくれないだけですが）。

やっと寝たと思えばすぐ朝食の準備です。ここでも均等に分けることのできない１人がいつも具の不公平のあるホットドックを作り、他のやさしいメンバーがスープ、コーヒー等を準備してくれます。そしてゆっくりと昼食を食べ、キャンプ場を後にします。

必ず誰かが宴会での語り草になるような愉快な伝説を作ってくれる楽しいアウトドアライフをあなたも経験してみませんか。一度、声をかけてください。

初心者でも6時間の打ちっ放しの練習後、本コースでラウンドする無茶苦茶なゴルフ苦楽部もあります。愉快なプチ仲間を募集しています。

（関西医科大学病院　高田 厚照）

知って得する　ウェブサイト　Website

駅から時刻表

http://ekikara.jp/

全国の鉄道（現在は主にＪＲ）の時刻表を駅・線区別で掲載。

駅を選択し目的の線区をクリックすると、１日の時刻表が表示され、さらに乗車したい列車をクリックすると、その列車の始発から終点までの各駅の到着・出発時刻、列車番号、列車名、編成情報などが詳細に表示されます。

また、駅情報には駅周辺情報や駅弁情報なども掲載されています。

Web版全国駅前銭湯情報

http://homepage1.nifty.com/~narita/sentou/

職場から旅に直行する時、夜行列車に乗る前、鈍行列車乗り継ぎ旅の時など、ひとっ風呂浴びてさっぱりしたい時ってありませんか？

そんな時、このホームページであらかじめ乗り継ぎ駅付近の銭湯の情報を仕入れておきましょう。駅・線区名・きっぷの種類・夜行列車などで目的地の銭湯の情報が検索ができます。ｉ－ｍｏｄｅ版（http://homepage1.nifty.com/~narita/sentou/i.htm）もあり、急に思い立ったときや、旅先での検索でも可能です。

全国駅前コンビニ情報

http://www2.starcat.ne.jp/~wada/CVS/cvs.htm

旅先で、駅の売店営業時間外に飲み物や弁当、ちょっとした小物が欲しい時に便利なコンビニ。でも、大きな駅ならともかく、小さな駅ではあるのかないのか？あったとしても場所は？営業時間は？

このホームページは、ＪＲの快速以上の列車（快速・新快速・特急・急行・新幹線）停車する駅付近のコンビニの、駅からの徒歩経路と時間、営業時間が掲載されています。

Cool Down

～雪の華～

先日、後輩の結婚式の２次会があって京都の東山へ行った。その日は日本全国に寒気団が襲い、大阪でも雪が舞うほどの寒さだった。案の定京都では午前中から雪が降り続き、テレビニュースは積雪３cmと言っている。雪をスキー場くらいでしか見ない私には寒いことよりも"生で雪が見れる"という変な期待の方が大きいのである。私が京都に着いた時には雪は止んでいたのだが、しばらく街を歩いていると再びハラハラと雪が降り始めた。雪が降り始めた時の周りの人の反応を見ると様々である。私のように嬉しくなる人もいるし外国人観光客あたりは私以上に喜んでいる。そりゃそうだろう。古都の街並に降る雪という情景はまさに外国人向けのガイドブックに出てくる写真と変わらないのだから。その反面ずっとその土地に住んでる人で嬉しそうな表情になる人はあまりいない。毎年のことだから "雪がきれい" より "今より寒くなる予告" と思えて憂鬱なだけだ。京都の雪は、豪雪地帯のそれとは違いどこか趣があるような気がする。それはきっと古都の街並が雪による閉塞感を打ち消しているからだ。結婚式の２次会終了後、会場を出ると昼間よりももっとたくさん雪が降っていた。それがまた会場の周りにある寺院からのライトアップに照らされてまるで映画のような幻想的な雰囲気を出していた。うーん、やっぱり雪はイイですよ。あ、そういや２次会の時に同じテーブルだった方から「大臨技ニュース読んでますよ」と言われた。かなりドキッとしたけどやはり嬉しいものである。　（今田晶子）

事務局よりお知らせ

発送先について

施設登録の会員の方は、原則として発送先は施設になりますのでご了承ください。
（やむを得ぬ事情がある場合のみ自宅発送可）

平成16年度 会費納入時期となりました。会費は前納制をとっていますので、**未納の方はできるだけ早い時期に納入**してください。

なお、１月31日までに納入されなかった場合(継続の方)は会誌「医学検査」が中断されますので念のためご案内します。

	納入金額
①日本臨床衛生検査技師会	10,000円
②大阪府臨床検査技師会	4,700円
③近畿臨床衛生検査技師会	300円
合　計	15,000円

会費領収書について

１．原則として領収書の発行は行いません。(郵便振込時の控をもって領収書といたします。)
２．特に領収書を必要とされる方は大臨技事務所まで申し出てください。

○新入会員の方は、入会金6,500円（日臨技2,000円、大臨技4,500円）が加算されますので、合計21,500円となります。

○なるべく施設毎にまとめてお振込みください。

○納入の際は必ず施設名と会員番号をご記入ください。

○会員の「継続」、「入会」、「異動」などの届出は、日臨技ホームページのJAMTIS、または所定用紙の郵送でお願いします。TEL、FAXでの届出はご遠慮ください。なお、JAMTISによる届出方法に関する詳細、所定の郵送用届出用紙の綴じ込みは、会誌「医学検査2004年１月号Vol.53、No.1」に掲載されています。

○特に住所変更については、必ず届出をしてください。
届出をされませんと、宅急便のメールサービスを利用した大臨技からの郵送物は、あて先不明で配達されなくなります。

ご注意　免許申請中で入会された方は、「免許番号・取得年月日」を速やかに大臨技事務所へ連絡してください。入金登録もできませんし、3月末日をもって除籍扱いとなります。

皆さんのご意見、情報等お待ちしております。

FAX：06-6644-1128　E-mail：imai@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務所までご送付下さい。

3月号の原稿〆切は　２月４日（水）、4月号は　３月５日（金）　です。